

池田泉州ホールディングス 決算レポート

業績 High Light 第5次中期経営計画の進捗



詳細情報は
コチラ

2022年度 第1四半期の純利益は41億円
(前年同期比+10億円、通期計画79億円に対し順調に進捗)

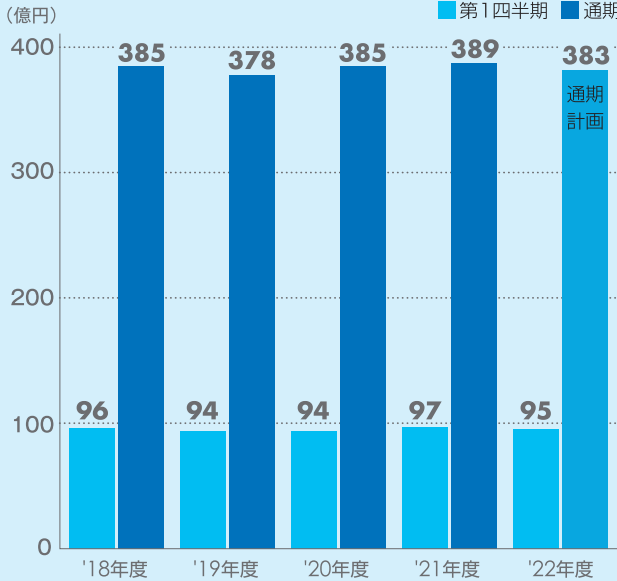
預貸金収支

預金と貸出金の利ざやから得られる

預貸金収支は**95億円**

(前年同期比▲2億円)

■ 第1四半期 ■ 通期



・預貸金収支は前年同期比▲2億円の95億円となりました。住宅ローンや中小企業向け貸出が増加したことで貸出金の残高は増加しましたが、利回りの低下が影響し、結果として利息収入が減少したことによるものです。

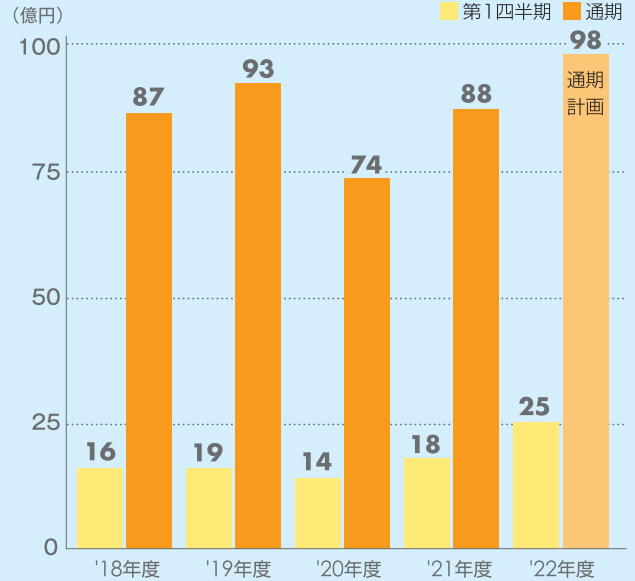
非金利収益

個人・法人の手数料を中心とした

非金利収益は**25億円**

(前年同期比+7億円)

■ 第1四半期 ■ 通期



・非金利収益は前年同期比+7億円の25億円となりました。手数料型住宅ローン導入による融資関連手数料の増加に加え、外為関連手数料等が増加したことによるものです。

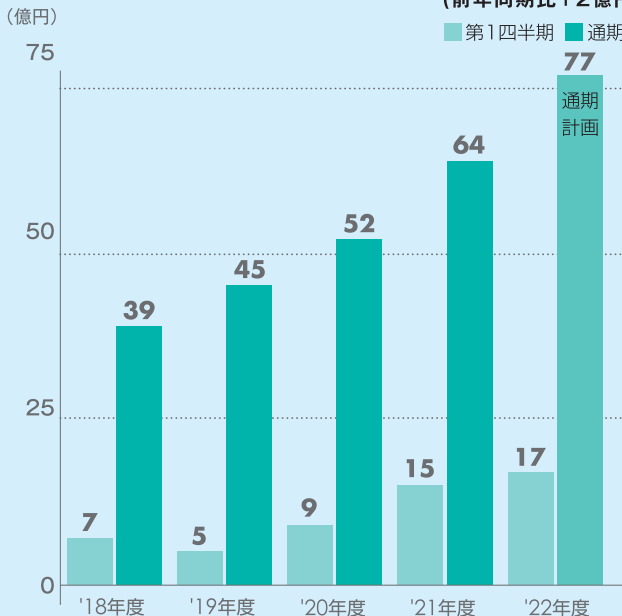
本業利益*

お客さまとの取引から得られる

本業利益は**17億円**

(前年同期比+2億円)

■ 第1四半期 ■ 通期



・本業利益は前年同期比+2億円の17億円となりました。預貸金収支は減少しましたが、非金利収益が増加したことによるものです。

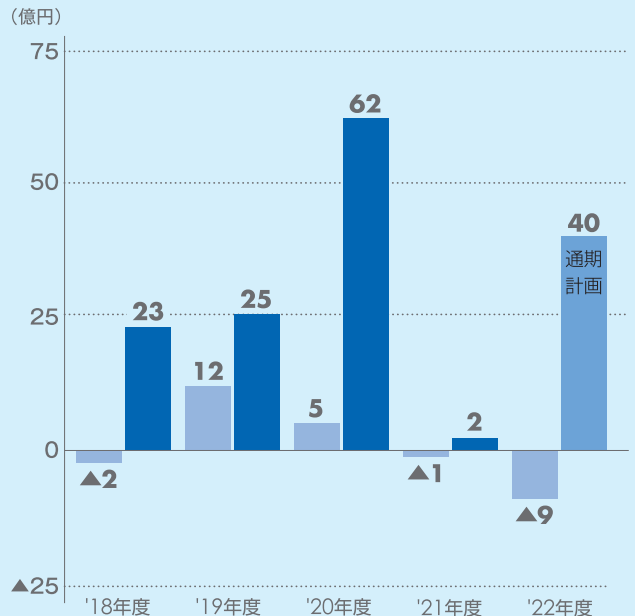
*貸出残高×預貸金利回り差+役員取引等利益-営業経費

与信費用

与信費用は**9億円**の取崩し益

(前年同期比▲8億円)

■ 第1四半期 ■ 通期



・第1四半期の与信費用は9億円の取崩し益となりました。通期の与信費用は40億円を計画しておりますが、足元では新型コロナウイルスの影響があまり出なかったことによるものです。